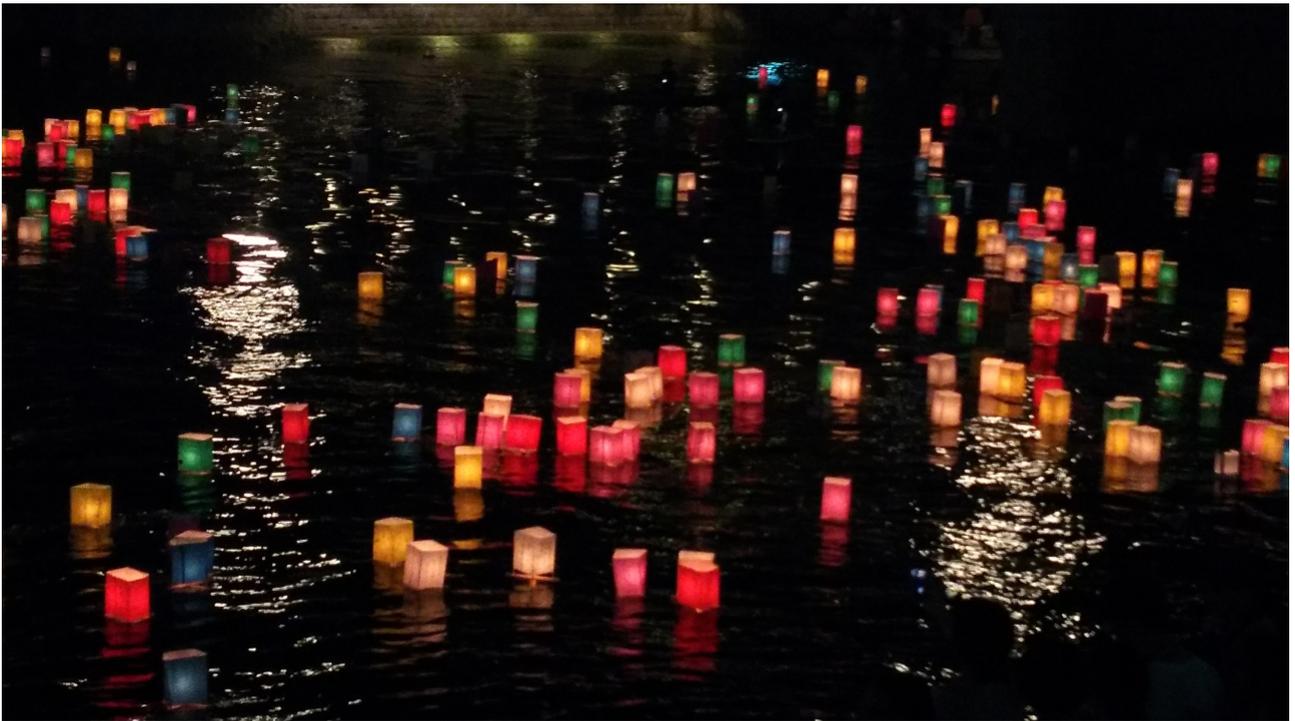


広島派遣の報告



ここでは、平成29年12月3日（日）の平和の集いで、派遣中学生たちが行った派遣報告をもとに、広島派遣について報告します。

【報告概要】

- 派遣に向けて
- 第1日目
- 第2日目
- 第3日目
- 広島派遣中学生 平和宣言



私達は8月に広島に行き、72年前に起きたことを様々なものを見、聞き、肌で感じとってきました。今日は、私たちが広島で体験し感じたこと、考えたことをみなさんにお伝えします。

そして、この発表を通してみなさんやご家族の間、学校で、平和について考え、語り合う機会ができ、そのことが少しでも平和への道につながるものになればうれしいです。

派遣団 団長

布佐中学校 服部 琉佳さん

派遣に向けて

7月29日（金） 事前説明会・事前学習会、市長・教育長 表敬訪問

（1）事前説明会

- ・開会
- ・派遣中学生・引率者の紹介
- ・派遣行程の説明、派遣における注意事項など
- ・団長、副団長の決定

（2）事前学習会

- ・先輩派遣中学生2名による派遣の事前アドバイス
- ・我孫子市原爆被爆者の会からの話（会長 宮田将則さん）
- ・意見交換

（3）市長・教育長 表敬訪問

- ・派遣中学生自己紹介と決意表明
- ・市長、教育長からの激励の言葉
- ・懇談

事前説明・学習会



白山中学校
豊田 香乃さん

広島派遣中学生は、7月28日、教育委員会に、事前説明と市長表敬訪問のために集まりました。

広島派遣の目的と活動内容についての説明を受けました。派遣 OB の方からは、派遣での注意事項や見聞きしてきてほしいことなどのお話をいただきました。

我孫子市原爆被爆者の会の方々から、被爆体験の話を聴きました。お話をいただいた宮田さんは、4歳の時に被爆し、被爆により母親を亡くしました。

また、広島平和公園と手賀沼公園内にある、原爆及び平和に関するものについても説明してくださいました。

市長・教育長 表敬訪問



市長と教育長に派遣中学生としての抱負を述べました。
僕は、「広島派遣という貴重な体験を通して、被爆者の思いや原子爆弾がどのような被害を及ぼしたかをしっかりと知り、その人たちがどれだけ辛かったかを感じられるように行動していきたいと思います。派遣後も小学生などにその時の体験を伝えられるように、ひとつひとつのことを頑張りたいと思います。」と言いました。

湖北中学校
市川 凌さん



布佐中学校
柵木 愛さん

私は、「当日、想像できないくらい、濃いものが見れると思うので、しっかりと目に焼き付け、私が感じたことを自分の学校の生徒をはじめとした、たくさんの人に伝えたい」と言いました。

市長からお話をいただきました。市長からは、何を見てきてほしい、何を感じてほしいなどのお話はなく、私達が見て、聞いて、感じたことをもとに、しっかり自分の考えを持ってほしいというお話をしてくださいました。

教育長からは、派遣に対する激励の言葉と私達への期待を込めた言葉をいただきました。

市長との懇談では、緊張もとけ、市長、教育長が派遣3日間もご一緒して下さるということに、安心しました。